

あなたの力をお貸しください！

地域が元気！くらしのサポート事業

くらしのサポートとは

65歳以上の一人暮らしや老夫婦世帯など、公的サービスの利用は困難な、援助が必要な方に対して1時間700円で日常生活のちょっとした困りごとを支援する事業です。

サポートの内容

洗濯・掃除・買い物の介助、通院の付き添いなど、難しい依頼はありません。

活動時間は、平日午前9時～午後4時までの間です。

サポート会員

18歳以上のボランティアの意識をもって、家事や簡単な介助ができる方であれば、どなたでも登録可能！サポート会員には1時間700円の実費弁償があります。

活動は毎日ではありません。日常のほんの少しの隙間、支援を求める地域の方に力を貸してください！



サポート会員



介護職員初任者研修(ホームヘルパー)の助成があります！

サポート会員に登録いただいた方には、町から上記研修受講後に研修費用の1/2が助成されます(上限4万円)

ボランティア伝言板



喫茶ボランティア・てい心ぽっと 「やすらぎカフェ再開します！」

8月は休業していました。9月からは通常通り、第2・4火曜日 13:30～16:00
なお、11月～来年3月までは毎月ことぶき大学の開講に合わせ、町総合文化センターのロビーで出張カフェを行います(12月8日の人権のつどいも含む)。ぜひお立ち寄りくださいね！

リコーダーボランティア・トーンカラーズ

7/30、郷之口ふれあいサロンにて演奏。合間に、大小さまざまな種類のリコーダー(縦笛)を紹介しながら進めました。歌詞カードをお配りした馴染みの歌(瀬戸の花嫁・浜辺の歌・みかんの花咲く丘)では皆さん演奏に合わせて一緒に歌ってくださりとても和やかな雰囲気でした。



シルバーメイクボランティア・クォータームーン

最近が高齢や介護者の方だけでなく、町地域子育て支援センターを訪れるお母さんに、月に一度ハンドマッサージをしています。子育て奮闘中に、ホッと一息…癒しの時間になればとても嬉しいです。



【障害児者福祉部会】今年も城陽ひまわり号で！

第23回 ふれあいのつどい

対象 心身に障害のある子どもさん(20才未満)と保護者

日時 10月13日(日) 午前8時半～午後6時頃

内容 2019城陽ひまわり号
～大阪上本町や天王寺・あべの～

集合 近鉄大久保駅

参加費 無料(対象児と保護者1名は社協が全額助成)

申込 9月12日(木)までに町社協へ

ひまわり号ボランティアも募集！ 申し込み用紙は社協にあります。

参加費 大人(中学生以上)2,000円 小学生1,000円



【報告】

聞こえのサロン

7/26、耳の不自由な方16名の参加の中、今年の夏も社会福祉体験学習の中学生1名とお昼からドッキングしたサマースクールの小学生保護者6名で世代間交流。恒例の認知症予防ゲームでは言葉集めやお手玉を使って盛り上がり、中学生によるクロスワードパズルや手話コーラス、要約筆記体験も行いました。



一人親家庭のつどい



8/2、一人親家庭(4家族)と児童青少年福祉部会員等、18名で大阪府立大型児童館ビッグバン(堺市)の宇宙空間での遊びを満喫しました。

昼食は近くのホテルでハワイアンバイキング。多彩なメニューに大喜びし、こちらもお腹いっぱい楽しめました。

夜間見守りパトロール

夏休み期間中に5回、青少年対策協議会と共催で夜間の安全パトロールを実施しました。

毎週、社協の児童青少年福祉部会員等が班に分かれ順番で、コンビニや主要な箇所を巡回して、青少年の非行や事故防止の啓発に努めました。



9月、10月の無料相談

司法書士相談 9月18日(水) 午後1時半～4時(要予約)

(奇数月第3水曜) 法律のことなら何でも！

権利擁護相談 9月25日、10月23日(水) 午後1時～4時(要予約)

(毎月第4水曜) 認知症、物忘れ、知的・精神障害のある方で福祉サービスの手続きや金銭管理等のご相談に！